

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	エルム
住 所	愛知県岡崎市明大寺本町1-34 岡崎センタービル7階-C
電話番号	0564-25-1533

事業所番号	2313101905
管理者名	羽生 ひろみ
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上 7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上 6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上 5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上 4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上 4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上 3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	7
小計（注1）		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		5
小計（注2）		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合：-50点		点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間		5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動		-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方		0点	5点	15点					
支援力向上		0点	5点	15点					
地域連携活動		0点	10点						
経営改善計画		0点	-50点						
利用者の知識・能力向上		0点	10点						

合計	150	点	／200点
----	-----	---	-------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,772.17	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,443	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.00	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,377,997	円	利用者に支払った賃金総額	5,964,340	円	収支	413,657	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,363,662	円	利用者に支払った賃金総額	17,206,950	円	収支	156,712	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	31,516,845	円	利用者に支払った賃金総額	30,768,506	円	収支	748,339	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 「障がい者支援の基礎 “支援者の虐待を防ぐ”」	
研修講師 山内 晋也（社会福祉法人武蔵野会リアン文京 施設長）	
実施日・受講者数 4月17日～ 4人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 実践報告会	
実施日 10月16日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ マニファ変更の検討 ～支援の在り方を考える～	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業所の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 就労継続支援B型事業所 アース岡崎インター	
実施日/参加者数 7月8日 1人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 いんべん交流会	
主催者名 異業種交流会いん	
日時 8月9日	
内容 販路拡大のための名刺交換会、交流会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 令和3年3月1日	
人事評価制度の対象職員数 3名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事評価実施の案内を全事業所に掲示。同案内を全社メールにて通知。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	
※経営改善計画の提出を求められていない。	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	エルム	事業所番号	2313101905
住所	愛知県岡崎市明大寺本町1-34 岡崎センタービル7階-C	管理者名	羽生 ひろみ
電話番号	0564-25-1533	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
〈活動内容〉 活動場所： フィード・ワンフーズ株式会社 実施日程： 月～土曜日（週6日） 13時～17時15分 実施した生産活動・施設外就労の概要： ねぎま串作成補助 工場内清掃 平均利用者数 4.2人	〈活動の様子〉  ねぎま串作成レーンへ肉やネギを載せている様子 (食品加工工場のため、支給された制服を着用し作業している)  完成品（フィード・ワンフーズ株式会社様ホームページより転載） ・至らない部分はその都度ご指摘いただけるため改善しやすく、また、月に一度連携先のご担当者とのミーティングの場を設けており情報共有やお互いの要望等の意見交換することができている。
〈目的〉 ・施設外就労から一般就労への推進 ・企業の中で作業を行うことで企業ではマナーやルールがあることを知り、社会人として求められる知識や技術のさらなる向上を目指す ・ともに作業を行うことで、障害のある方への対応方法や障害についての理解が深まる ・一般企業で働くことに対してイメージを持つことができる	
〈成果〉 ・施設外就労を通じ利用者1名が連携先に就職した。慣れた勤務先や作業であることから安定して半年以上勤務できている。 ・毎日繰り返し取り組むことで、次に何をやればよいかわかるようになり、その都度職員に確認しなくても、自分で判断し動くことができるようになった。 ・速度が速い機械での作業時に、初めの頃は速度に追いつくことができなかったが、今では利用者全体の作業速度が上がり問題なく作業ができるようになったことで、利用者自身も自信がついた。 ・課題として、清掃作業は6月より開始し週3日の活動のため、連携先の求めるレベルの清潔さにまだ届かない時がある。	

連携先の企業等の意見または評価			
利用者の皆様は日々真面目に業務に取り組んでおられ、当社としても重要な働き手と認識しております。昨年、1名の方に一般就労へ移行して頂きました。今後も一般就労への移行が実現できるようにサポートさせて頂ければと思っております。			
連携先企業名	フィード・ワンフーズ株式会社	担当者名	武田 英嗣 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	エルム	事業所番号	2313101905
住所	愛知県岡崎市明大寺本町1-34 岡崎センタービル7階-C	管理者名	羽生 ひろみ
電話番号	0564-25-1533	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
〈活動内容〉 活動場所： フィード・ワンフーズ株式会社 2 階食堂 実施日程： 2024/8/28(水) 15時～16時 実施した生産活動・施設外就労の概要： 衛生管理における基本的な取り組み方の勉強会 利用者 4 名、職員 1 名、施設外先社員様 3 0 名程度	〈活動の様子〉  企業の品質管理部門の方を講師として、①消費者が求める安心・安全、②食品安全・安心を脅かすリスク、③衛生管理と 7 S 活動の大きく 3 つに分けての講義。社内で起きた異物混入の様子を写真で紹介。   普段から衛生管理を意識し、身だしなみや手洗い殺菌を徹底してから作業することの意識付けができた。
〈目的〉 基本的な衛生知識の向上および実際に作業を行う上での衛生面の注意点の確認	
〈成果〉 結果；衛生管理における意識が高まり、作業の休憩前の掃除を率先して取り組むことができた 成果；髪の毛を帽子からはみ出していないかを念入りに鏡で確認するなど、身だしなみを整えることをさらに意識するようになり、また、加工室に虫が入らないように扉の開け閉めを素早くする等、衛生管理に対する意識も向上した。 課題点；知識として衛生管理と 7 S 活動について理解を深めることができたが、具体的な行動に移せない利用者もいた	

連携先の企業や事業所等の意見または評価			
当社は、消費者様からのクレームが削減されにくい状況が続いております。 クレームにとどまらず、食事故へ繋がることを未然に防止することを目的に、実作業者を対象に社内研修を行いました。（食品安全の共有化） 研修後、職員さんの方からも、食品安全フォローを行って頂いていることから、食品工場における、食品安全衛生管理について、今まで以上に意識高く取り組んでいただいていると感じております。			
利用者からの意見・評価			
実際に勉強会を受けてみて、5S活動については知ってはいたが、7S活動については知らなくて、食品工場では殺菌と洗浄が大事だと理解できた。 また、グラフや写真で異物混入がとて多く発生しているのだと分かり、今以上に身だしなみを整えて、不必要な物を食品工場内に持ち込まず、異物がないかどうか気を付けることが大切だと知ることができた。			
連携先企業名	フィード・ワンフーズ株式会社	担当者名	武田 英嗣 様